ＴＶアニメーション

BLUE DROP

企　画　書

企画／制作：ビースタック

◎主要登場人物

若竹マリ（１６歳）

神隠島唯一の生存者。事件当時の記憶は深い心の傷となり、そのショックですべてを忘れる。

明朗闊達、世間知らずでワガママな性格。

千光寺萩乃（エカリル）

異星人先遣隊隊長（戦艦ブルー艦長）。

四年前の事故の責任を感じている。実際は萩乃に防げる事故ではなかったのだがそのことが頭から離れない。

ツバエル

ブルーの艦橋クルー。

エカリルに対し、職務を越えた好意を抱いている。

ブルーが行動可能になっても、行動を起こさないエカリルに苛立つ。

川嶋朱音（１７歳）

マリたちの同級生だが、家庭の事情で一年留年しているためひとつ年上。

一部の下級生から絶大な人気がある。

萩乃に対して親近感をおぼえている。

香月みち子（１６歳）

お嬢様学校に場違いに紛れ込んでしまったという思いが強く、引っ込み思案になりがち。そのためクラスでも浮いている。

自分とは正反対に見えるマリの存在が妙に気になる。

ストーリー概要

１９９５年。離島、神隠島の全島民８００余名が一夜にして姿を消す。原因はまったく不明。ただひとり、すべての記憶を失った少女が残された。

四年後。１６歳になった少女ーマリは、引きとられていた祖母の元を離れ全寮制の女子高ー私立海凰学園へ編入する。

そこで出会った少女、萩乃は生徒たちから慕われ委員長の職務をそつなくこなす生徒だったが、マリに触れたとたん暴走。マリにのしかかり首を絞めてしまう。

他の生徒の前ではなにごともなかったように振る舞う萩乃に対し恐れと反発を抱きながら、何故か惹かれてしまうマリ。

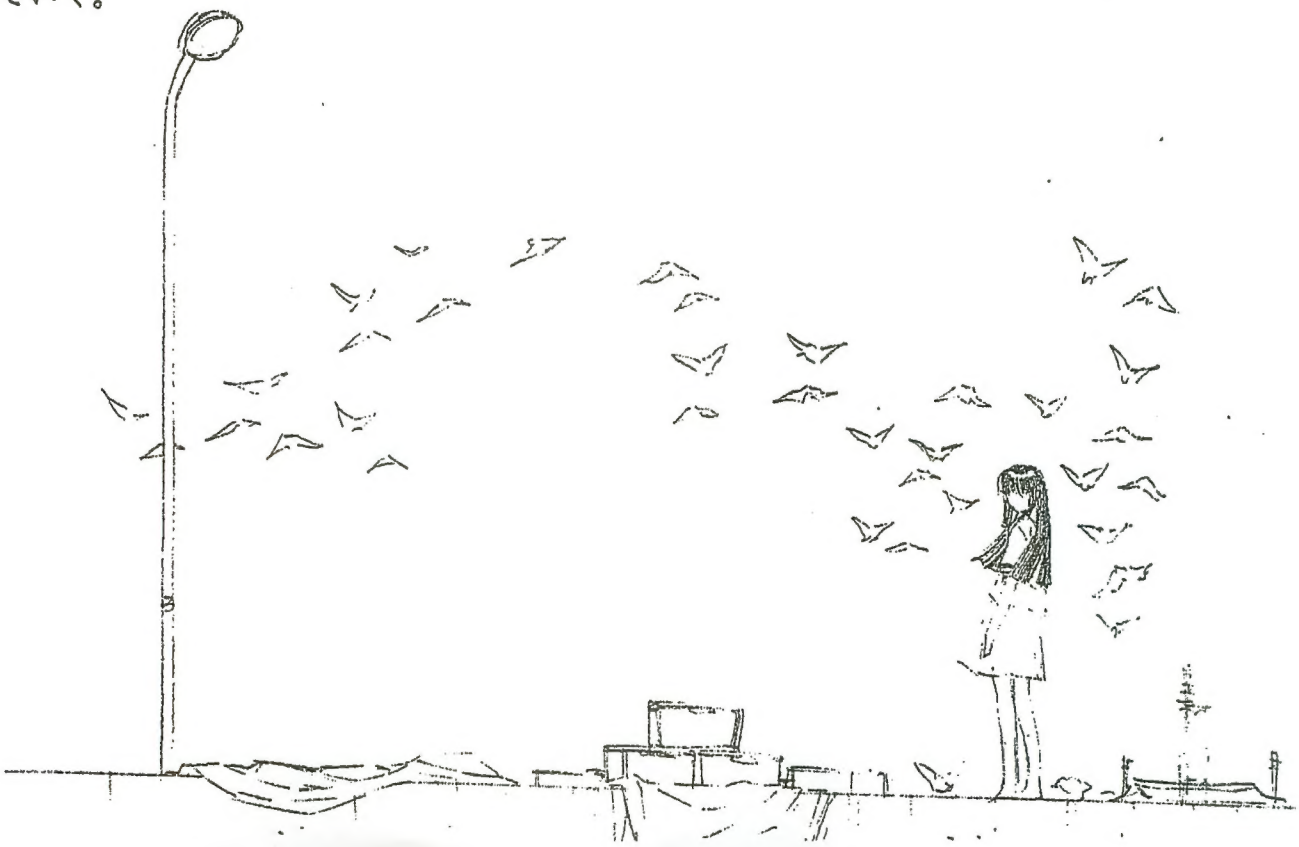
一方、萩乃は、実は地球侵略の調査部隊として送り込まれた異星人だった。神隠島の事件は、萩乃が艦長を務める戦艦ブルーによって引き起こされたものだった。乗員２００名と島民たちはわけもわからないまま殺し合った。

結果、ブルーも大ダメージを受け潜伏を余儀なくされる。萩乃もまたブルーの回復を待つ間、人類社会に潜み調査を続けていた。

学校生活を通じ、クラスの仲間とぶつかりながらも、やがて理解し、打ち解けていくマリ。

表面を取り繕って暮らしていた萩乃はマリと出会うことで、正面から人間と向かい合い、やがて自らの使命に疑問をもちはじめる萩乃。

誰も知らないうちに侵略戦争が目前に迫る中、彼女たちはお互いを知り合っていく。



1stクール　全１３話
2ndクール　全１３話

メインスタッフ

原作：吉富昭仁
「BLUE DROP」（メディアワークス刊）より

監督／原案：大倉雅彦

キャラクターデザイン／総作画監督：竹田逸子

メカニックデザイン：米村孝一郎

音響監督：鶴岡陽太

1stクール　BLUE DROP～天使達の戯曲～

シリーズ構成：高橋ナツコ

脚本：高橋ナツコ／大倉雅彦／吉富昭仁／他

戦艦BLUEデザイン：竹内敦志（プロダクションＩＧ）

３Ｄモデリング：ＧＯＮＺＯ
３Ｄディレクター：白井宏旨（ＧＯＮＺＯ）